

2つの保健室

9年間の成長をサポートします



玄関

平成21年度から小中一貫校としてスタートした「京都大原学院」を訪問しました。

小中一貫校になって、子どもたちに活気が生まれました。

「たてわり掃除」
「宿泊学習の取組」
「児童生徒会のたてわり活動」
等を通じて、
子どもたちの表情が
やさしくなったと感じます。



旧小学校校舎と旧中学校校舎をつなぐ渡り廊下「にじのかけはし」



本館の保健室(旧小学校)

壁が明るく、様々な手作り教材が掲示されていました。

本館には、1～4年生(前期)と8・9年生(後期)の教室があります。



1～6年生の歯みがき指導

1日一人の子どもに、歯みがき指導をしています。

給食は、全校で実施しています。今年から、7年生(中学1年生)も給食後の歯みがきをしています。



歯ブラシは、それぞれの保健室の殺菌保管庫で管理されています。

いきいきファイル
入学から卒業まで9年間の健康に関する記録が綴られています。
「歯みがき指導」「足型しらべ」「成長の記録」など



東館の保健室(旧中学校)

旧中学校の校舎には、
5～7年生(中期)の
子どもたちが学習する
教室があります。



ぬいぐるみが置かれ、
5・6年生の子どもたちが来室
しやすい雰囲気です。



掲示物

廃油石けんを作っている様子が
掲示されています。

保健環境委員会
5～7年生(中期)と
8・9年生(後期)の子どもたちが、
旧中学校の保健室に集まって
活動をしています。



委員会で作った廃油石けん。
手洗いに使っています。